

「でんきで創る夢・未来」

静岡県立掛川工業高等学校 1年 山内優輝

私たちの周りには電気を利用して使うものがとてもたくさんあります。例えば携帯電話です。携帯電話は電波がつながる所なら誰とでも連絡をとる事ができます。この携帯電話の動力は電気です。充電をこまめにしないと動かなくなってしまい使えなくなってしまいます。もう一つ代表的なのは家の照明です。家の照明は電気を使って様々な場所を照らしてくれます。今普通に使っている電気ですが、もし存在しなかったら、私達の暮らしや生活はまったく違ったものになっていると思います。しかし、私達はあるのをいいことに無駄遣いをしてしまっています。このままだと電気がなくなった場合、人々は生活の仕方が分からなくなり国の発展は衰退していってしまうと思います。さらには将来に夢や希望を持った人たちの思いを叶えられなくなってしまいます。これからの人々の夢や希望への発展のために電気は必ず必要になると思います。私の将来の夢にも電気は必要です。電気がもし存在しなかったとしたら自分の夢はもともたなかったことになってしまいます。さらにこの先生きていく中で人々に生きる希望を与えるのにも電気は必要不可欠な存在だと思っています。

だから自分たちの夢や未来への希望を叶えるためにも、もっと電気のことを知り未来に向かって共存していくことが大切だと思います。